

# 横顔美人



Bunkamura 25周年記念

## ミラノ ポルディ・ペツォーリ美術館 Milan 華麗なる貴族コレクション

Collection of Museo Poldi Pezzoli: The Aristocratic Palace and its Beauty -Milano, the Magnificent Collection of the Nobles-

2014.4.4 fri - 5.25 sun 開催期間中 10:00-19:00 【夜間開館】21:00まで  
無休 (入館は18:30まで) 毎週金・土曜日は (入館は20:30まで)

主催: Bunkamura / TBS / 朝日新聞社 (後援) 外務省 / イタリア大使館 / イタリア文化会館 / BS-TBS / TBSラジオ / J-WAVE (協賛) 日本写真印刷 (協力) アリタリア-イタリア航空 / アルテリア / 日本通運

Bunkamuraザ・ミュージアム 渋谷・東急本店横

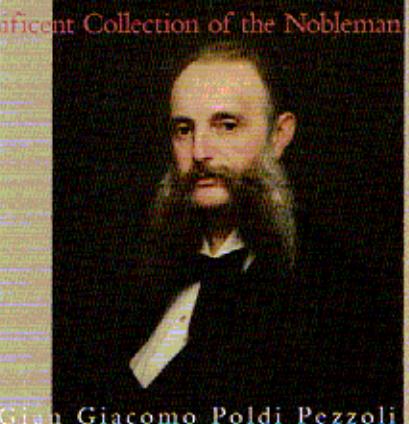
Bunkamura TBS 朝日新聞

それは、美意識の系譜。

ヨーロッパで最も優雅な邸宅美術館と言われているポルディ・ペツォーリ美術館。ミラノ有数の貴族

ジャン・ジャコモ・ポルディ・ペツォーリが先祖代々の素晴らしい財産を受け継ぎ、さらに蒐集した美術品からなる珠玉のコレクション。1881年、彼の死の2年後、「全ての美術コレクションは永久公開されるものとする」という遺言のもと、美術館が設立されました。まだ少女らしいあどけなさの残る横顔、初期ルネサンスを代表するボッラウイオーロの傑作であり、美術館の代名詞ともいえる《貴婦人の肖像》、ジャン・ジャコモが亡くなる数日前に購入したとされるボッティチエリの《キリストの哀悼》、ラファエッロ(帰属)の《フランチェスコ会の聖人が描かれた行列用十字架》— 館内に飾られていた絵画をはじめ武具、工芸、蔵書など貴族の美意識あふれるコレクションの数々約80点すべてが日本初公開。

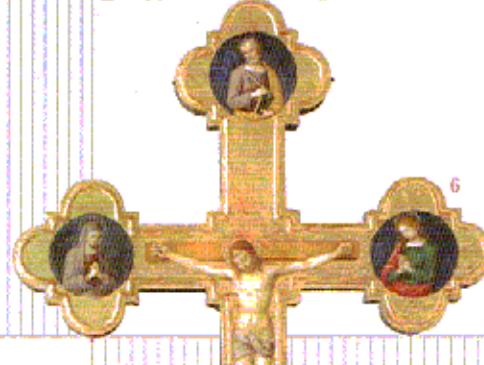
ルネサンスから19世紀に至るヨーロッパ美術の系譜をたどりながら、華麗なる貴族文化をご堪能ください。



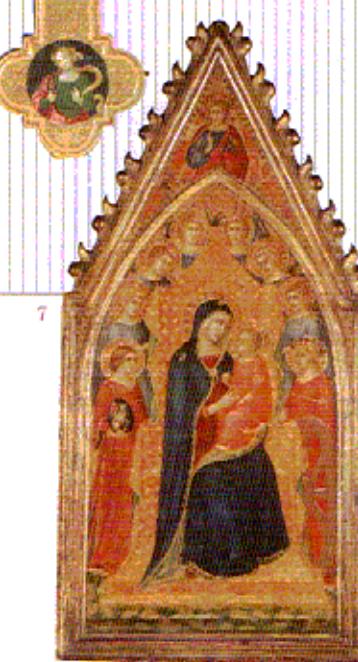
Gian Giacomo Poldi Pezzoli



Raffaello Sanzio



Sandro Botticelli



Giambattista Tiepolo



入館料(消費税込)	当日	前売・团体
一般	¥1,500	¥1,300
大学・高校生	¥1,000	¥800
中学・小学生	¥700	¥500



○ JR線・法善駅(ハチ公口)より徒歩7分  
 ○ 東京メトロ・銀座線、京王・井の頭線・法善駅より徒歩7分  
 ○ 東急・東横線・田園都市線、東京メトロ・半蔵門線・副都心線・法善駅(3番出口)より徒歩5分  
 当館には専用駐車場はございません。最寄り本店駐車場をご利用ください(有料)。  
**Bunkamura ザ・ミュージアム**  
 河谷 安藤木造橋